資料１－８

ＳＩＰ第３期「スマートモビリティプラットフォームの構築」
社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更について

令和８年５月２８日

スマートモビリティプラットフォームの構築
プログラムディレクター　　石田　東生

今般、スマートモビリティプラットフォームの構築においては、出口戦略推進に向けた社会実装単位の設定、中間評価体制の変更に対応するため、社会実装に向けた戦略及び研究開発計画の変更を行いたい。主な変更内容は以下のとおり。

１．Ⅱ.社会実装に向けた戦略

出口戦略に向けた社会実装単位の設定に伴い、各社会実装の単位の概要およびロードマップの記載を具体化した。

２．Ⅲ.研究開発計画

本課題の取組の進捗を明記するため、各研究開発実施者の 3 年目の研究開発に係る取組成果を追記するとともに、工程表および予算配分額の記載を修正した。

３．Ⅳ.課題マネジメント・協力連携体制

課題マネジメント体制の変更に伴い、サブ課題担当 PM、調査分析・業務支援機関・評価委員等の記載を修正した。

以上